

製品名: GKAP マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81013**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	109kDa

抗原情報

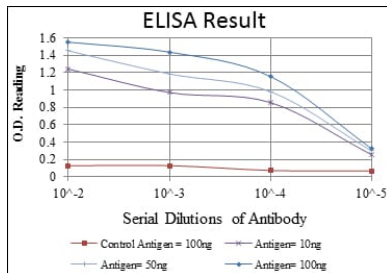
遺伝子名	GKAP
別名	GKAP; DLGAP1; DAP-1; hGKAP; SAPAP1; FLJ38442; MGC88156; DAP-1-BETA; DAP-1-ALPHA
遺伝子 ID	9229.0
SwissProt ID	O14490
免疫原	大腸菌で発現したヒト GKAP の精製された組み換え断片。

背景

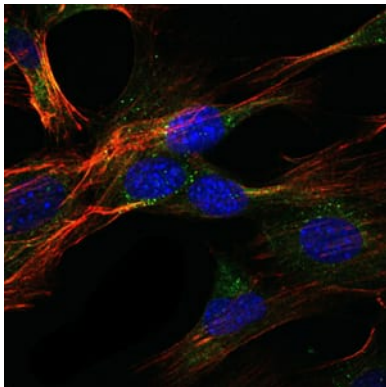
機能: 神経細胞のシナプス後足場の一部。組織特異性: 脳で発現。

研究分野

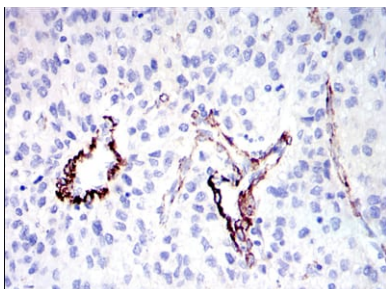
画像データ



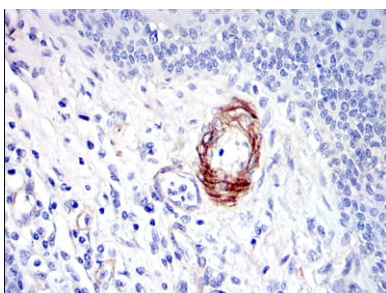
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



GKAP マウス mAb (緑) を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



GKAP マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。



GKAP マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道組織の免疫組織化学分析。